

「住み慣れた我が家で暮らしたい」

—その人それぞれの生活を支える— 在宅サービスセンター「ゆうゆう」

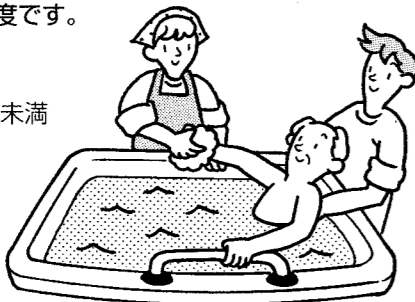


介護を社会全体でささえ合う 「介護保険制度」が平成12年4月1日から始まります

介護保険は、寝たきりや痴呆になって、日常生活に手助けが必要になったとき、介護や支援を受ける人の状況にあったサービスが安心して受けられるよう社会全体でささえようとする制度です。

■加入の対象者は？

65歳以上の方と、40歳以上65歳未満の医療保険に加入している方です。



■保険料は どうやって納めるの？

一定額以上の年金を受けている65歳以上の方は、年金から天引きされます。40歳以上65歳未満で医療保険に入っている方は、医療保険料として納めます。

■介護サービスを利用できる方は？

寝たきりや、痴呆などで入浴・排せつ・食事などの日常生活に常に介護などが必要な方で要支援・要介護の認定を受けた方です。介護サービスの利用者負担は1割です。

お問合せは 城東区役所健康福祉サービス課 ☎6932-1351

特集

食事サービス

心のこもったお弁当で、健康とあたたかさをお届けします

「ゆうゆう」内で調理をし、一食400円で必要に応じておとしよりだけのご家庭に配達しています。毎日メニューは変わり、調理にはボランティアの方も参加。配達の時のお弁当袋もボランティアさんたちの手作りです。



利用者/光澤 初さん・つゆさん

決まった時間に、いつも配達の方がこやかに届けてくださいますので、夫婦二人で楽しみに待っています。ふだんは一日二食で、朝はパンとコーヒー、生野菜果物程度ですが、給食のある日は、いろいろな食材や私の好きなお魚がいただけますのでありがたいです。お米も上等ですし、おかずも薄味でお汁もほんとうにおいしいです。

ボランティアビューロー

“こんなことしたい人”と “こんなことしてもらいたい人”の仲人します

ボランティアの需給調整、育成、情報提供、交流支援を行っています。このたび、パソコンが導入され、ボランティアの募集やグループ活動について見ることができるようになりました。また施設でのボランティア活動の紹介やボランティアに関するさまざまな相談をお受けします。



ボランティアスクール受講者/茅野 廣美さん

ボランティアに何が求められているか、どんな取り組みが行われているのか知れたかったので参加しました。障害のある方の実情や手助けのやり方を学ぶことができ、これから落ち着いて対応できるように思います。気持ちのゆとりをもって、楽しみながらすることがボランティアの秘訣、という言葉が心に残りました。

ホームヘルプサービス

自分の家で自分流の暮らし方を つづけるために

日常生活を営むのに支障のあるおとしよりや障害のある方々の家庭に、ホームヘルパーが週何回か定期的に訪問し、衣類の着脱・清拭・通院介助などの介護サービスや掃除、洗濯、買い物、料理などの家事サービスをお手伝い、身の回りのお世話をします。



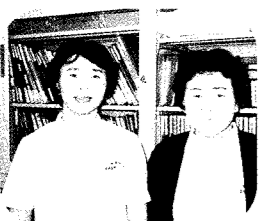
利用者/木村 ツヤ子さん

6年前に家の中で転倒し、首を骨折してからほとんど寝たきりです。人並み以上に元気で行動的な私でしたから、動けないつらさは並大抵のものではありません。まだまだやりたいことがあるんです。病院にいても治るわけではないから、うちに帰ってきました。それから、夫とヘルパーさんたちの助けで、生活しています。助けてもらって、今でもベッドの上で、自分でお料理もするんです。どのヘルパーさんも仕事は実に適切で手早く、気持ちも温かい。点数を付けるとしたら150点！これ以上望むことはありません。

訪問看護ステーション

在宅介護家庭に 「安心感」を出前します

担当看護婦が、在宅介護をされている家庭を定期的に訪問して、病状の観察と適切な介護指導をします。毎月主治医と連絡を取るなど、関係機関と連携をとって日頃から状況を把握しています。現在、緊急時のための24時間電話相談システムを準備中です。



訪問看護婦/小山春代さん・奥本孝子さん

はじめは無表情な方でもだんだん笑顔をむけてくれる。訪問する私たちに逆に気遣ってくれる。そんな日常の小さな喜びを積み重ねていく毎日です。いくら介護の必要な状態になっても、その人の生きてきた背景、人生を尊重して接したい。

高齢になると入院などの環境の変化はかえって恐怖心を抱かせ、症状悪化も珍しくありません。寝たきりになっても今までの生活の場で暮らすことは、心からの安心感を持つことと同じ。在宅で介護し続けることは、まだまだハードルが高いですが、本人や家族が望む形での生活を支える、この手応えが私たちの大きなやりがいです。

在宅介護支援センター

在宅介護に関する情報窓口です 小さなことからどんなことでも相談ください

窓口相談のほか、在宅介護をされているご家庭に訪問し、あらゆる相談に応じます。各関係機関と連絡を取り合い、必要と認められる保健・福祉サービスを、おひとりおひとりに適切な形で効果的に受けられるように調整します。福祉機器、住宅の改造、各種サービス等、その方の状況に応じた方法をいっしょに考えます。



利用家族/和田 敏子さん

母を亡くした後、父が急に衰弱。一度入院したら痴呆症状まで出るようになり目の離せない毎日でした。父はいま89歳ですが、開所の時から「ゆうゆう」のデイサービスなど受けるようになって見違えるように回復してきました。「何でも在宅介護支援センターに相談すればいいわ」って、私の気持ちも楽になりました。



訪問入浴サービス

自宅の部屋でゆっくりお風呂 介護する家庭にリフレッシュ気分を

看護婦、ヘルパー、オペレーターが3人1組になり移動入浴車「さわやか号」で訪問。お部屋に浴槽を運び入れて、ご家庭で入浴するのが困難な方の入浴をお世話します。冬至の季節のゆず湯はとりわけ喜ばれています。城東区では現在3台の「さわやか号」が活躍中です。



オペレーター/堤 義明さん
ヘルパー/濱本昌子さん
看護婦/川村に美さん・藤原洋子さん

移動入浴車の駐車には近所の方の理解が必要ですが、城東区ではみなさんほんとに協力的です。おしゃべりしながらお風呂に入ってもらおうと利用者だけでなく、家族の方も自分が湯上がりのように、驚くほど表情がなごみます。体力的には重労働ですが、その笑顔に出会うと、この仕事をやってよかったと思います。

デイサービス

利用者にもご家族の方にも 喜ばれています

日常生活を営むのに支障のある在宅のおとしよりをセンターにお迎えして、健康チェック、入浴、食事、レクリエーションなどで一日過ごしていただけます。特に、明るいふんいきの中で体を動かす楽しいレクリエーションを工夫しています。利用料は1日500円。(別途入浴料300円。)



利用者/栗田 千代子さん

体が不自由なので、いつもは一日ぼーっとしとります。年とって家にばかりこもっていると、だんだん頑固でわがままになりがちですけど、ここに来るようになって、感謝や我慢の気持ちを思い出せて、身も心もどンドン若返って来よう。ここではこんな若い方たちが下の世話までしてくれまますでしょ。すまんなあ、ありがたいなあって心の中でいつも手を合わせているんです。私ら戦争で苦労してきたけど、こんな幸せなことないですわ。



「ふれあい・食事サービス交歓会」で深められた子どもたちとおとしよりの交流 鯉江東校下社協

去る11月7日、鯉江東小学校の講堂で「ふれあい・食事サービス交歓会」が開かれ、小学生たちの合奏や地域の婦人によるコーラス、落語会、陶芸や手芸、書道などの作品展示が行われた。当日は200人を超えるおとしよりが集まり、賑やかにそして楽しいひとときを過ごされた。この会の開催について、中心となって運営にあたられた鯉江東食事サービス委員会の委員長・矢田貝喜佐枝さんは「平成7年に食事サービスを始めた当初から、文化祭をやりたいというおとしよりの希望が強く、ぜひ、それを叶えてあげたいと1年前から各関係機関に働きかけて準備を進めてきました。鯉江東校下社協の会長、小瀬武男さんをはじめ、ご協力いただきました。私も泣きそうになったよ」と報告する子どももいたとか。「最近では核家族が増え、おとしよりと接する子どもたちが少なくなりまして、こころがうふれあいはいいことですよ」と矢田貝さん。これまでも当校下社協では、集会所での食事サービスに参加した子どもたちからおとしよりに学芸会への招待状が届いたり、なかには親しくなったおとしよりと文通を続けている子どもたちもいて、交流が深められてきた。住み慣れた地域で安心して暮らせる温かいまちづくりが、この鯉江東校下社協では着実に進められていた。



● じょうとう社協NEWS ●

地域のおとしよりに ご長寿と金婚の お祝いをしました

毎年9月の「高齢者福祉月間運動」として、区社協では、満80歳以上のおとしよりと金婚式を迎えられたご夫婦にお祝いをしています。

今年度は4,782人のおとしよりと259組(平成10年度区社協調べ)のご夫婦にお祝いの品をお贈りしました。

各校下社協では敬老会や友愛訪問を実施し、地域のおとしよりの長寿をお祝いしました。

また、9月14日には聖賢校下の最高齢者、飯間やゑ志さんを駒井会長が訪問しました。飯間さんは100歳とは思えない、とても元気なおばあちゃんでした。



硬貨募金運動 ご協力ありがとうございました

昭和41年から城東区独自の活動として行っている「硬貨募金運動」も今年度で33回目。多くの方々のご協力により、9,728,224円集まりました。この募金は区社協や校下社協の地域福祉活動の助成金として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

全校下でふれあい型 老人食事サービスが 始まりました

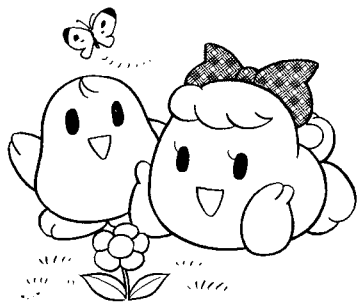
城東区では、平成元年5月に諏訪校下社協から始まった当事業も、平成10年6月に全校下社協で実施される運びになりました。

地域のボランティアさんのご協力により、おとしよりが地元で気軽に参加できる事業の一つとして、今後とも区社協として協力させていただきます。

赤い羽根共同募金運動 2,400万円の募金を ありがとうございました

「みんな一緒に生きていく」をスローガンに、今年度も戸別募金や街頭募金に取り組みました。地域の方々をはじめ、公立の全小中学校や大阪信愛女学院の児童・生徒さんの熱心な活動により、23,791,000円(12月22日現在)の寄付金を集めることができました。

今年度もあたたかな気持ちをたくさんありがとうございました。



©中央共同募金会

● 善意銀行だより ●

平成9年12月12日から平成10年12月11日までに、次の方々から預託がありました。

〈金銭預託〉

- ・鶴見幼稚園保育会様 …30,000円
- ・明るい社会づくり運動城東支部様 …279,213円
- ・永和信用金庫城東支店様 …30,000円
- ・松下精工労働組合大阪支部様 …60,000円
- ・フォスター電機(株)様 …80,000円
- ・衣田弘様 …200,000円
- ・(財)日本公衆電話会様…40,000円
- ・中谷敬三様 …500,000円
- ・大阪ガス(株)大阪事業本部
- ・小さな灯運動様 …50,000円

- ・鈴木光子様 …50,000円
- ・MOAみんなのチャリティーチャンス実行委員会様 …30,000円
- ・NTT京阪支店様 …15,000円
- ・城東区遊技業組合様 700,000円
- ・永田会様 …147,556円
- ・極楽橋今福地区精霊流し委員会様 …60,000円
- ・中野京子様 …30,000円
- ・大阪東部ヤクルト販売(株)様 …10,000円
- ・匿名 …1,256,037円

合計 3,567,806円

● おしらせ ●

ボランティアを募集中

ボランティアビューローでは現在、個人登録130名、11のグループが活動しています。しかし、まだまだ十分に対応しきれていないのが現状です。

そこで、おとしよりの話し相手や外出・通院介助(障害者の方も含む)、家事援助といったボランティアを募集しています。

また、「ゆうゆう」では、調理ボランティア(調理補助)、お昼のお弁当の配達ボランティア、デイサービスでの話し相手といったボランティアをあわせて募集しています。少しの時間でも、自分の趣味や特技を活かしてボランティア活動に参加してみませんか? 資格、年齢は一切問いませんので、お気軽にお問い合わせください。

(☎6936-1133)

「介護福祉機器展」の開催

今年3月に「介護福祉機器展」を開催します。当日はソーシャルワーカーや看護婦、作業療法士らが個別の相談にも応じますので、お気軽にお立ち寄りください。

と き■3月27日(土)

午前11時～午後3時

ところ■城東区在宅サービスセンター「ゆうゆう」

主 催■

在宅介護支援連絡会

内 容■

- 介護用品の展示
- 訪問入浴の実演
- 介護保険についての講演会
- 車椅子試乗コーナー
- 相談コーナー
- 血圧チェック

● 催し

■新春たこあげ大会

手作りのこのコンテストをはじめ、創作たこの展示やこの病院など。雨天の場合は、内容を変更して区民ホールで実施。

★1月17日(日)午前10時～12時、蒲生公園。問合せは城東区民ホール☎6932-2000へ。

心配ごと相談・法律相談

城東区社会福祉協議会では、区民の皆様の法律に関する相談や心配ごとの相談を受けており、それぞれ弁護士と民生委員が相談に応じています。

【法律相談】

と き■毎月第4金曜日

午後1時～4時

ところ■在宅サービスセンター

「ゆうゆう」

問合せ■城東区社会福祉協議会

☎6936-1133

※10名までです。申込み多数の場合は午後1時に抽選します。

【心配ごと相談】

と き■毎週月・水・金曜日

午後1時～4時

(受付は午後3時まで)

ところ■城東区役所1階相談室

問合せ■民生委員・児童委員連盟事務局(城東区福祉事務所)☎6932-1351

当区社会福祉協議会 会員を募集中

城東区社会福祉協議会では発足以来、皆様の会費によって高齢者福祉活動やボランティアによる援助活動、校下における老人食事サービスなどの諸事業を進めています。また、区在宅サービスセンターの開設にともない、在宅介護に重点を置いた新たな事業も行っています。

どうか、社協の活動の意義についてご理解・ご賛同を賜り、ぜひとも会員としてご協力いただきますようお願いいたします。

会費(運営寄付金)

正 会 員【個人】 1口 2,000円

賛助会員【法人】 1口 10,000円

■成人の日「記念のつどい」

晴れて新成人となられた方々の門出を祝う記念行事。昭和53年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた方が対象。

★1月15日(祝)午前10時～11時(受付は9時30分～)、城東区民ホール。問合せは区役所教育係☎6932-1351へ。

編集後記

特集では、昨年3月にオープンした在宅サービスセンター「ゆうゆう」の事業内容について、ご利用者や各関係者の声とともにご紹介いたしました。城東区の保健・福祉サービス事業の拠点として始動した息づかいを感じていただけたでしょうか。

今年もご健康で幸多きことをお祈り申し上げます。